

たがじょう

市議会だより

第2回定例会結果

あんなことこんなこと議論の足跡

一般質問

追跡レポート

No.92

平成27年(2015年)

8月1日発行

発行／多賀城市議会 編集／広報特別委員会

〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1 【電話 022-368-1141 FAX 022-368-1397】

ちづぐりへ

第2回
定例会

第2回定例会結果

ルール化～

第2回定例会 市長が提出した議案

1	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市税条例等の一部を改正する条例） 平成27年3月31日に改正された地方税法に合わせて市の関係する条例を改正しました。
2	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 国民健康保険税の課税限度額の引き上げと、減税の対象となる軽減所得判定基準額を拡大しました。
3	多賀城市個人情報保護条例の一部を改正する条例について マイナンバー制度が開始されることから、市の個人情報の適正な取り扱いを定めました。
4	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告により一般職の職員の給料等を改正しました。
5	多賀城市税条例の一部を改正する条例について 平成27年3月31日に改正された地方税法に合わせて市の関係する条例を改正しました。
6	多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 保育所等の保育士数算定の基準を拡大しました。
7	多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について 国からの通知により条例に定めていた施行期日を変更しました。
8	多賀城市介護保険条例の一部を改正する条例について 65歳以上の低所得の被保険者の介護保険料を減額しました。
9	多賀城市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について 八幡字一本柳地区の良好な周辺地域環境を守るため、八幡字一本柳地区に整備中の津波復興拠点を多賀城市地区計画に追加しました。
10	多賀城市防犯カメラの設置及び運用に関する条例について 公共の場所に設置する防犯カメラの適正な運用のための条例を制定しました。
11	七ヶ浜町の公の施設の利用に関する協議について 七ヶ浜町公園墓地蓮沼苑の50区画を新たに使用できるようになりました。
12	工事請負契約の締結について（平成27年度多賀城市津波復興拠点整備事業（道路築造工事）） 八幡字一本柳地区の津波復興拠点地区内の道路工事の契約をします。
13	平成27年度多賀城市一般会計補正予算（第2号）
14	平成27年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第1号）
15	平成27年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
16	平成27年度多賀城市水道事業会計補正予算（第1号）
17	平成27年度多賀城市一般会計補正予算（第3号） 放課後児童健全育成事業、被災者特別健診事業、蓮沼苑使用負担金、城南小学校校舎大規模改造事業など、一般会計で10億1千919万3千円を追加しました。

第2回定例会 議会が提出した議案

18	ヘイトスピーチの法的規制を求める意見書の提出について
19	少人数学級の推進を求める意見書の提出について 市議会が国などに意見書を提出しました。
20	安全保障関連法案の撤回を求める意見書の提出について

安全・安心のま

防犯カメラ条例等を可決 ～プライバシー保護を

市議会は、第2回定例会を6月11日から19日まで、9日間の会期で開催しました。

市長が提出した議案は審議の結果全て原案のとおり可決されました。

また、議会最終日には議員提出による意見書も採択しました。

(意見書、請願・陳情は14ページに掲載しています)

第2回定例会 表決結果一覧

各議員が出した結論は

案件等の番号	自由民主党							日本共産党				公明党		民	市	新	無	審議結果	
	江口 正夫	深谷 晃祐	伏谷 修一	米澤まき子	金野 次男	森 長一郎	吉田 瑞生	柳原 清	戸津川晴美	藤原 益栄	佐藤 恵子	松村 敬子	阿部 正幸	根本 朝栄	雨森 修一	昌浦 泰巳	竹谷 英昭		板橋 恵一
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は公正中立の立場から表決に加わりません	承認
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		承認
3	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		原案可決
4	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
5	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
6	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
7	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
8	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
11	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
12	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
20	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○		否決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠席は欠 党派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団
公明党=公明党多賀城市議団 民=民政クラブ 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ

あしあと こと議論の足跡

議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第2回定例会では、補正予算特別委員会における当局との間では主なものとして次のような質疑応答が行われました。

津波復興拠点整備事業 について

質 この事業の愛称を一般公募しますが、その要領は。

答 全国を対象として、ホームページや広報誌で広く周知し、メール、応募用紙等で申し込みをしていただきます。

質 公募は日本全国だけでなく、世界からの応募も検討してはいかがですか。

答 多賀城市の復興を広く知っていただく機会としても捉えており、ホームページで周知していることから、世界を対象にしていると言えますが、応募は日本語に限ることとしています。

質 何故、この機会に愛称の公募を行うのですか。

答 これから整備が進むにつれて、道路誘導板等の設置を準備しなければならぬ時期であること、また立地企業の方から津波復興拠点が愛されたいとの思いから市民に同事業によって復興を理解していただきたいと考えるからです。

質 子供たちの減災、防災意識の高揚のために、児童・生徒に積極的に参加していただければ、いかがですか。

答 小中学校に向けての方法を、今後検討します。



津波復興拠点(イメージ)

塩釜地区消防事務組合の斎場の建設と負担金について

質 新しい斎場は建設の方向で進んでいると理解していいですか。

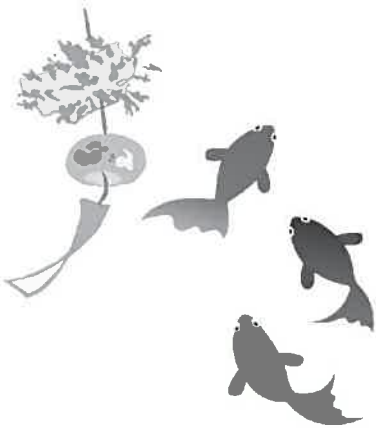
答 地元地区の方々に説明を行い、土地の立ち入りの了承を得て5月に現況測量を実施したところです。

質 地域住民の一定の理解は得られているのですか。

答 昨年からの建設候補地の住民説明会が7回開催されており、今後も懇談会が予定されており、話し合いを積み重ねていくこととしています。

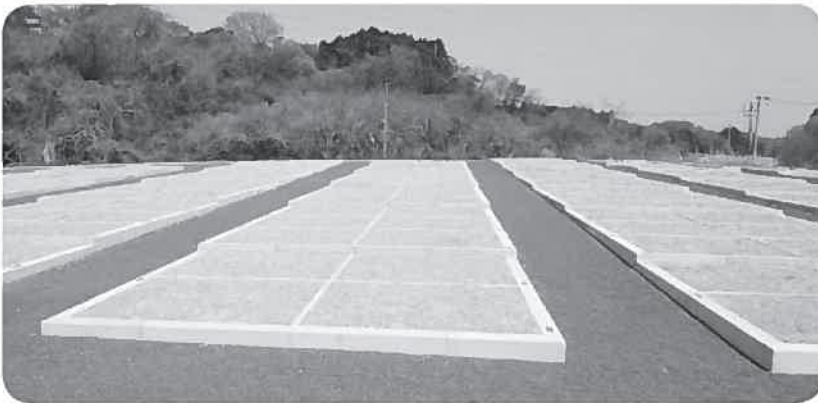
質 建設負担金の負担割合は2市3町で調整されていますか。

答 負担割合は組合の規約で決まっています。均等割50%と人口割50%となっております。



あんなこ こんな

あんなここんな
こと議論の足跡



新たに使えるようになった区画

七ヶ浜町公園墓地蓮沼苑 について

質 今回50区画新たに使用できる
ようになりましたが、今後また残
り少なくなってきた場合はさらに
譲渡してもらえますか。

答 七ヶ浜町の整備計画等をお聞
きしながら協議をさせていただけ
ればと考えています。



助成で購入した備品(旭ヶ岡町内会)

コミュニティー助成事業 について

質 コミュニティー助成事業の応募
(申請団体・審査) について。

答 平成26年度の申請団体は十団
体、採択を受けたのは八幡上一区
をはじめ三団体、申請については
地域コミュニティー課担当者から
各団体に対し申請書作成について
助言をしています。審査は宮城県
が審査をし決定します。

生活保護費の改定 について

質 改定の内容については。
答 2点あります。

一つは、冬期加算金(暖房用燃
料費)については地域によってラ
ンク分けがされ、支給期間が改定
されました。

宮城県は従来11月から3月まで
の支給でしたが、11月から4月ま
での支給となり、一カ月増えまし
た。

二つ目は住宅扶助費の改定で、
従来は世帯員が何人でも基準は一
律3万5千円でしたが、世帯人数
に応じて金額が設定されました。

質 冬期加算金の支給額は改定さ
れないのですか。
答 変更ございません。

このコーナーに掲載しました質疑の
内容は、実際の質疑のごく一部です。
詳しくお知りになりたい方は、お近
くの市議会議員にお尋ねください。
第2回定例会の会議録は、9月上旬
に市立図書館、市役所の情報コーナー
でご覧になることができます。
また、会議の様子は、インターネッ
トでもご覧になることができます。

会 一 般 質 問

一 般 質 問



日本共産党 柳原 清

1 新子育てサポートセンター 利用料金について 2 住宅リフォーム助成について

一問 多賀城駅前に移転する新子育てサポートセンターでは一時預かり事業を実施する予定ですが、利用料金の設定が1時間700円です。一方、現在保育所で行なっている一時保育は半日700円で比較すると割高です。市民が気軽に利用できる料金へ引き下げをしていただきたい。

答 駅前という利便性の高い場所です。短時間の利用を想定し、1時間を単位として設定しており、設定と料金は同様の事業を実施している近隣自治体とほぼ同等の枠組みとなっております。また、利用を通じて、親子関係の成長に繋がるような提案や利用方法の助言なども積極的に行うなど、きめ細かな対応を行ってまいります。

二問 本市では平成23年度より住宅リフォーム助成制度を開始する予定でしたが、東日本大震災により中止となっております。私どもの行なったアンケートでは、同制度実施を望む声が多く出されています。助成制度を復活するべきでは

ありませんか。

答 この制度は、地域経済の活性化及び雇用求人への好転を図ることを目的に創設しましたが、震災により一部損壊の判定を受けた住宅の補修費用を補助する、一部損壊住宅補修工事費用補助金を実施し、相当数の家屋の補修が実施されたところであり、改めて、助成制度を実施する考えはありません。



自由民主党 深谷 晃祐

1 多賀城市の観光行政について

問 ①観光行政の推進により、多賀城市を訪れる方々に多賀城の魅力を発信し、定住人口の増加に寄与することも必要であると考えますがいかがですか。②観光の広域連携を図るべきだと考えますが現在の取り組み状況は。③現在の観光客人入込数が倍増した場合の多賀城市にもたらす経済効果の正確なデータを試算する必要があると考えますがいかがですか。④道の駅の設置推進は、昨年度行われた市長選挙の公約に記載があるが、どのような推進策をお考えですか。また、民間力の活用は必要不可欠であると考えますがいかがですか。

答 ①観光行政の推進は、住んでよし、訪れてよしの誇りに思えるまちづくりに寄与するものであり、定住人口の増加につながると考えております。②仙台・宮城・伊達な旅」夏キャンペーンの展開など、積極的に観光誘客キャンペーン活動に努めてまいります。③宮城県の観光統計に基づき観光消費額を試算しております。経済効果

を推測する上での基礎資料として活用できることから、戦略的な観光事業の展開に役立つと考えております。④道の駅・物産館を推進していくためには、民間の力が不可欠だと考えており、「行政がやるべきこと」、「民間がやるべきこと」など、それぞれの役割を明確にする必要があると考えております。



「たがもん」デビュー

第2回 定例

一般質問



公明党 根本 朝栄

- 1 地方版総合戦略について
- 2 シルバーヘルスプラザについて
- 3 水路の橋の整備について

一問 ①地方版総合戦略の策定にあたっては、人口減少対策の戦略ではなく、基本的な考え方を人口増に定め、大胆かつ積極的な戦略を策定してはどうですか。②若い子育て家庭の定住策として、子ども医療費の通院無料化を「中学校3年生まで拡大」を。また、子育て家庭の第3子から「出産祝い金」の支給を。

答 ①人口流出の抑制と少子化対策の両面から対策を講じ、効果的な政策の立案に努めてまいります。②財政状況等を勘案し、受益と負担の観点から自己負担の導入と併せて検討しなければならぬと考えております。また、祝金の支給は子育て支援施策の優先度を踏まえて、検討しなければならぬと考えております。

二問 高齢者の生きがいづくりと介護予防のため「西部地区にもシルバーヘルスプラザ」の設置を。

答 山王地区公民館を核としたコミュニティの場をつくり、高齢者の方々に必要な施設とはどのようなものか、様々な御意見をいただきながら進めたいと考えております。



鉄パイプでできた暫定的な橋

三問 七北田川堤防沿いの水路の橋は、震災で破損し、今は鉄パイプでできた暫定的な橋が設置されており、危険回避のため正式な橋の設置を。

答 市が管理する橋ではございませんので、市として橋を整備することは考えておりません。



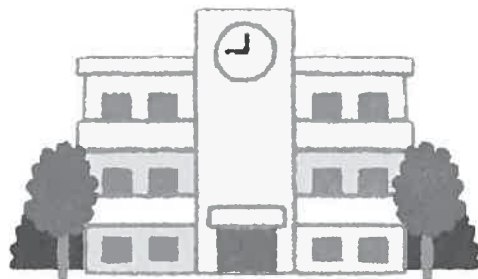
市民クラブ 昌浦 泰巳

- 1 スクールソーシャルワーカーについて
- 2 人材の2市3町共同活用について

一問 教育の中で最深度で活動するスクールソーシャルワーカーと高度な専門性が要求される技術職が、少子高齢化の進展により、採用が困難にならないよう、転ばぬ先の杖として今回の質問をいたします。①スクールソーシャルワーカーの役割、活躍を市としてはどう評価しておられますか。②多賀城市独自に正規職として、スクールソーシャルワーカーを採用されるかどうか。

答 ①本市への貢献度は大変高く、今後も教育相談体制の整備に欠かせない人材であります。②専門的な知識や技量を要するものであり、長い経験に裏付けられた幅広い知見も必要で、一朝一夕には養成できる職種ではありません。また、学校に居座らず「外の人」という認識が、相談者にとって中立性の担保となることから、スクールソーシャルワーカーを独自に正規職として採用する予定はございません。

二問 塩釜地区2市3町共同で、



議会事務局職員、保育士、栄養士、保健師等の人材を一部事務組合で採用、または登録し、共同活用してはどうでしょうか。

答 一部事務組合が職員を採用し、その職員が構成団体において、当該構成団体の事務を処理することとは、制度上、行うことができません。



日本共産党 戸津川晴美

1 教育問題について
2 原発問題について

一問 ①教育委員会制度の活性化のため、保護者や教職員と教育委員との懇談の場を設けてはいかがでしょうか。②略③35人学級は小学校1、2年生、中学校1年生のみであり、残る学年は40人学級のままで。他の学年にも拡大するよう国に求めるべきと思いますがいかがですか。

答 ①教育に関する現状は把握できていると考えておりますが、できるだけ民意を反映させるよう教育委員の方々にも相談しながら、多くの接点を持つよう努力してまいります。②少人数学級の拡充実現に向け、市町村教育長協議会を通して、今後も継続して強く要望してまいります。

二問 ①女川原発で過酷事故が発生した場合、本市は石巻市の住民約6、5千人の避難先に指定されています。その準備状況と今後の課題は。②略 ③福島原発事故直後約3カ月間本市の放射性物質の状況は測定されておらず、子どもの健康調査は必要です。既に民

間で行っている甲状腺がん検診費用への補助をすべきです。

答 ①詳細は自治体間で協議し、決定することとなっております。②避難元の避難計画の内容等が定まっていないため、準備が整い次第、協議、調整を図ってまいります。③各種調査報告等では「健康調査に関して福島近隣県は特段の対応必要はない」との結論が出されております。



カット 柚木ミサト



日本共産党 藤原 益栄

1 末の松山周辺の整備
2 防衛施設局宿舎跡の活用
3 水道料金
4 公文書管理

一問 末の松山周辺は西側駐車場を含め一体として整備すべきです。答 地区の方々と協議を重ねながら、市民との協働により歴史と景観に配慮した整備を進めてまいります。

二問 仙台防衛施設局多賀城宿舎跡は、避難時を兼ねた公園とするなど、地域のために取得し利用してください。

答 地域住民の方々と協議しながら検討してまいります。

三問 水道料金は仙台分水の減額分(年額1573万円)も下げるべきです。

答 未処分利益剰余金として留保し、次回料金改定算定時に総括原価からの控除要因となると考えております。

四問 ①多賀城海軍工廠原文書綴りの10年以上の行方不明をどのように考えますか。また同文書は市文化財に指定する価値があると考えます。②非現用文書の保存活用方針をどう考えますか。③公文書館の必要性をどう考えますか。

答 ①保管場所の引継ぎが適切でなかったことから、管理を徹底します。市文化財保護委員等の意見をいただきながら考えてまいります。②他自治体の先行事例を参考にしながら検討し、今年度中に策定してまいります。③当面の間は、既存の施設、設備、制度等により歴史的公文書を運用してまいります。



末の松山周辺と一体で整備を



自由民主党 江口 正夫

1 小中学校の市民会館使用料の減免拡充
2 国家公務員宿舎の取得・有効活用

問 小中学校が行事で市民会館を利用する場合、会場使用料は無料ですが、施設設備使用料は有料で、保護者が負担しています。①施設設備使用料が有料の現状についてのご認識は。②小中学校が公的行事等で同施設を使用する場合、経費全額を無料に拡充すべきでは。③小中学校の市民会館使用料の10割減免を条例に明記すべきでは。

答 ①設備を使用した方に負担いただく実費相当額と捉えており、減免の対象としていないので御理解願います。②現在の制度を変更する考えはありませんが、それぞれの学校において、「学校行事」として教育課程に位置付けている合唱コンクールなどの使用料については10割減免としております。③制度を変更する考えはありませんので御理解願います。

問 八幡地区の防衛施設局宿舎が廃止され、来春には関係自治体に取得の意向調査が行なわれます。①同施設の取得に向けてのご



国家公務員宿舎(八幡地区)

見解は。②市のまちづくりの財産として、有効活用すべきでは。

答 ①②八幡公民館及び市有地を含めて、具体的にどのように有効活用できるかを地元と相談して、検討してまいります。



公明党 松村 敬子

1 認知症施策の充実について
2 東北随一の文化交流拠点の整備について

問 高齢者の認知症は、平成24年は462万人。65歳以上の7人に1人が認知症を患っていることになり、この数は増加傾向にあります。本市の高齢者認知症の現状とその施策を伺います。①本市の認知症患者、および軽度認知症の人数を伺います。②認知症ケアパスの作成は。③認知症予防対策は。

答 ①認定調査の結果から1250人であり、軽度認知障害は厚生労働省の調査結果で推計すると約1700人弱です。②地域包括支援センター等の協力を得て、原案を作成し、広く市民の皆さんに配布、周知するため準備を進めております。③脳の若返り教室を各地区で開催。また、各地域包括支援センターにおいても、独自に介護予防教室等を開催しております。

問 図書館を核に、文化センター音楽ホール、多賀城のアイデンティティともいえる歴史遺産等の特性を活かし、「東北随一の文化交流拠点整備」を目指しているが、多賀城のアイデンティティと



古代都市多賀城のイラスト(イラスト:早川和子)

もいえる歴史遺産の具体的整備構想について伺います。

答 特別史跡地区から東北歴史博物館、多賀城廃寺を経て文化センター、そして多賀城駅に至るエリアが本市のいわば魅力軸であり、個性軸であることから、整備構想については、今後、段階的に考えてまいります。



民政クラブ 雨森 修一

1 第二中学校への弓道場の建設について
2 多賀城南門復元計画について

一問 多賀城第二中学校への弓道場建設については、前々回の定例会一般質問においても、その必要性を訴え、将来的には建設したいとの回答でありましたが、市長の任期中に建設計画を作ることを見ます。

答 第二中学校におきましては、昭和63年のピークから生徒数が減少し、職員数も縮小していく中で、部活動をどのように整理していくかが、課題となっております。生徒数等は、ある程度落ち着きましたが、生徒、保護者、教職員の意向を踏まえながら、考えていきたいと思っておりますので、御理解願います。

二問 多賀城南門の復元整備計画についての市長の考えは、復元計画は市民の皆様などに古代東北の中心であった多賀城を「五感で体験していただきたい」との答弁であります。市民は多賀城南門を見て「五感」を感じるのか、市民は市長の考えを理解しているのか、疑問を感じます。見せる観光は終

わりを告げ、負の遺産にならないか伺います。

答 古代東北において多賀城が果たしてきた歴史的役割を十分に念頭に置き、国や県など関係機関と十分協議しながら、多賀城創建1300年を目標に計画を進めてまいりますので、御理解願います。



多賀城南門(復元イメージ)



自由民主党 森 長一郎

1 仙台うみの杜水族館
2 AED貸出し
3 多賀城高校災害科学科
4 障がい者医療費

一問 7月1日に、隣接する仙台港背後地に、仙台うみの杜水族館がオープンします。①多賀城市にも影響を及ぼす周辺アクセスの課題と対策は。②観光振興に事業者とのタイアップ企画は可能ですか。③有機的な運動を図り、積極的な広域観光の進展を期待します。

答 ①道路の混雑が予想されますので、公共交通機関を利用してもらうための広報を行うよう水族館に働きかけてまいります。②互いに相乗効果が図られるような企画を検討してまいります。③このエリアの事業所等との連携を深め、広域的な観光を推進してまいります。

二問 市民イベント開催時にAEDの無料貸出制度の創設、市民の安全確保の向上を願います。

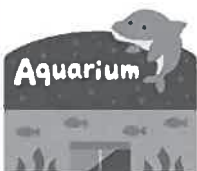
答 市民からの申出により無料で貸出しを行っております。

三問 次年度より新設されますが、更なる当局や市民との減災、防災活動の連携を求めます。
答 現在の協力体制を継続しつつ、

更なる連携・協力に向けて、学校側と調査・研究してまいります。

四問 心身障がい者医療費助成制度は、窓口で自己負担分を支払う必要がない現物給付を県に働きかけたい。

答 宮城県市長会及び塩釜地区広域行政連絡協議会を通じて要望を行っており、今後も継続してまいります。





日本共産党 佐藤 恵子

1 商業機能集積補助金の有効活用について3点
2 バス停へのベンチ設置について

一問 ①この制度の遡及適用は今年度限りで、対象事業者への周知徹底を図ってください。②本制度を多賀城市の商業再生、まちの活性化に向け有効に役立たせるために対象エリアを更に広げることが必要です。③桜木地域は工場地帯への通り道であり商業施設が多くあります。多賀城市の賑わいを支えている大事な地域ですがこの地域で営業している事業者から共同で利用できる駐車場の設置を望む声があります。全国の例も研究して市がリーダーシップを発揮すべきです。



設置予定のベンチ

二問 バス停にベンチの設置を求めめる声は多いですが駅前バス停等公共敷地内にあるバス停へのベンチの設置を急がれない。
答 駅前広場のリニューアルにおいて、ベンチを設置いたします。なお、再整備までの間、試験的にベンチを設置するよう手配しております。



公明党 阿部 正幸

1 市内の中学校吹奏楽部が文化センターを利用する場合について
2 防災情報テレフォンサービスについて

一問 市内の吹奏楽部が文化センターを使用する際に、教育委員会が場所を確保して、学校の費用負担がないようにしてはいかかでしょうか。
答 吹奏楽部の特殊性を鑑みますと、会場の楽器配置や音の響き等をあらかじめ知っておくといった細かな面の準備が必要不可欠であり、市内4中学校が見・準備の機会を、公平に得ることができるところを前提とし、検討したいと考えております。



多賀城市文化センター

ろしくお願ひします。
※防災情報テレフォンサービス
防災行政無線の直近の放送内容(定時放送除く)を確認できるサービスです。
☎0222-30910228

文教厚生 常任委員会

児童発達支援センター（太陽の家） を視察しました

創立以来40年間、障害児と健常児の統合保育に取り組んできた「太陽の家」。本年4月より「児童発達支援センター」として再スタートすることになり、文教厚生常任委員会として、平成27年6月2日（火）視察しました。



センターの管理者の方から施設や支援事業のお話を伺いました。スタッフは児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員、看護師、相談員、心理士、作業療法士、言語聴覚士と、多くの目で子ども達を支援していました。



バスで子ども達を送迎しています。



施設内を見学しました。



広報特別委員会視察

平成27年1月27日（火）午前10時30分から丸森町議会を視察しました。

丸森町議会の議会だよりは創刊60周年の歴史があり、県内で初めての広報委員会が設置された議会でもあります。

丸森町議会広報発行概要は次のとおりです。

「丸森町議会だより」は、昭和31年4月に創刊。

定例会ごとに年4回発行し、発行部数は5450部。

規格はA4版、縦書き、全ページカラー印刷（平成26年度から）。活字サイズは11ポイントを基本、5段組み。

各委員から次のような質問がありました。

一般質問について

Q1 掲載する質問は一問だけにしているのですか。

A1 質問議員が原稿を書いているので本人の意向ですが、すべて掲載すべきと考えます。

Q2 委員会の確認者は何をするのですか。

A2 質問と答弁の内容のチェックや文章表現の確認です。広報は住民にきちんと伝えるのが使命なので、委員会で全文書き直したこともあります。委員会は全議員からその権限を得ていると理解しています。

表紙について

Q1 テーマはどのように決めていますか。

A1 ローテーションで担当していますが、他の委員もいろんな行

事を撮ってきてくれます。

住民の声について

Q1 掲載する住民の方はどういう見つけるのですか。

A1 各地区の議員の紹介をもらい、委員が取材をします。

その他、丸森町の委員の方からは「良いものをつくるためにパターン化はしない」「文章表現はわかりやすくする」とのお話がありました。



毎号地域の人々の暮らしを生き生きと伝える写真が表紙を飾っています。



意見書

衆参両議院の議長、内閣総理大臣、関係大臣に対し、意見書二件を提出しました。

ヘイトスピーチの法的規制を求める意見書
少人数学級の推進を求める意見書

意見書の要旨

ヘイトスピーチ（一部の国や民族や特定の国籍の外国人を排斥する言動）が社会問題になっています。国連人種差別撤廃委員会は政府に対して法律で規制するよう勧告しました。差別のない社会の実現に向け、ヘイトスピーチを禁止する法整備などの対策を早急に講じてください。

意見書の要旨

学校を取り巻く環境は複雑化しており、いじめ、不登校、経済的困難、虐待などの深刻な問題も抱えています。問題を抱える子どもたちにも適切な細かい対応ができ、また子どもたちが落ち着いた環境で教育を受けられるためにも、少人数学級を推進してください。

意見書・請願・陳情
私もひとこと

請願・陳情

市民のみなさんの声を直接議会に届けることができます。

請願や陳情を活用してまちづくりへ参加しましょう。

今定例会では請願1件、陳情4件がありました。

請願

年金削減の中止と最低保障年金制度の実現の意見書採択を求める請願

↓ 審議の結果、不採択

陳情

◆ 人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書

◆ 南京事件を扱う学校教育の適正管理に関する陳情書

◆ 歩き煙草及びポイ捨てに付いて

◆ 司法試験合格者数の減員等を求める意見書を政府に提出することを求める件

私もひとこと

議会を傍聴したみなさんからの感想や意見です。

議会の傍聴に参加するのは初めてでしたが、1日目の条例案審議では、10月から始まるマイナンバー制度に関する条例など、市民の生活に深く関わるものが多く、今まで縁遠いものと思っていた議会が以前より身近なものとなりました。

伊藤真二さん（塩釜市在住）

充分な事前調査と提案の行き届いた一般質問により、行政側の取組みを指摘したことから、中・長期的な多賀城の展望（観光、子育て、地域活性化など）について建設的かつ活発な議論となった。

熊谷敏晴さん（東田中在住）

今回号の表紙

多賀城小学校夏祭り(TSF)開催 「夏の夜空に5000発」



定年までキャンプファイアーの薪を組み立て続けてほしいM教諭



地域消防団の協力を得て万全な消火体制を実施

多賀城小学校ではPTA事業として、2011年震災の年から愛してやまない子どもたちの為に、夏休み最初の日曜日に先生と保護者が協力して作った焼きそばを食べ、キャンプファイアー終了後、夜空にPTA事業費を切り詰めて捻出した予算で、花火を地域の方々の協力のもと盛大に打ち上げました。またTSFもう一つの目的は、7年後に迎える創立150周年事業の基金を積み立てる収益事業として取り組んでいます。

(レポーター 伏谷 修一)

※TSF…多賀城小学校サマーフェスティバル



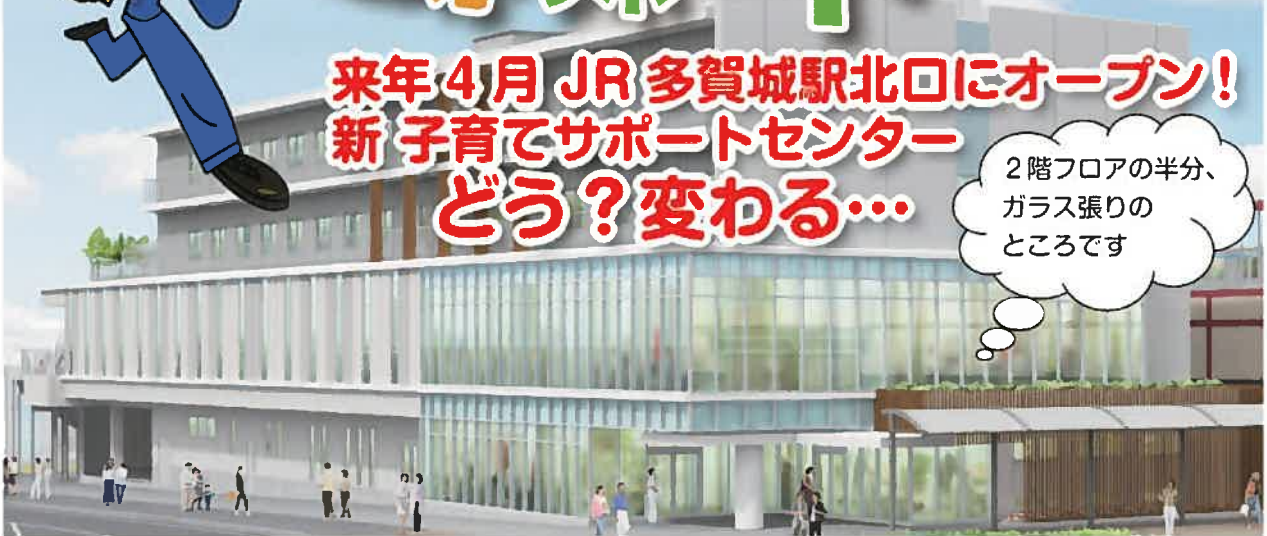
平成24年にはドラムの指導でアトラクションを開催



追跡レポート

来年4月 JR多賀城駅北口にオープン!
新 子育てサポートセンター
どう?変わる...

2階フロアの半分、
ガラス張りの
ところです



◆主な実施事業

- ①地域子育て支援拠点事業 **拡充**
乳幼児が自由に遊べるひろばや、親同士の情報交換の場、子育て親子向け講座などを実施します。
- ②利用者支援事業 **新規**
子育てコンシェルジュ(利用者支援員)が子育てに関する情報提供や相談に応じます。
- ③一時預かり事業 **新規**
施設内の託児室でお子さんをお預かりし、託児を通じた子育て支援を行います。
- ④ファミリー・サポート・センター事業 **継続**
子育てを援助してほしい方と子育てを援助できる方による、市民同士の子育て支援事業をコーディネートします。

県内出生率トップクラスを誇り、転出者・転入者が人口の2割を占める多賀城市。他の自治体とは異なる人口構成になっています。子育て支援のあり方が問われている今日。そんな中、多賀城駅北移転に伴い女性の多様な視点と母親目線で支援のあり方が十分考慮されており、新規事業にも注目したいところです。

A棟との整合性を加味し、すべての子どもたちのあふれる笑顔のために・・・と思いが詰まった事業内容ですので、是非!ご家族でご利用ください。
レポーター 米澤 まき子

編集後記



大自然は猛威を振るい容赦なく襲いかかる昨今、全国各地において豪雨による大洪水、山肌が突然崩壊する表層崩壊など土砂災害は全国各地でおきています。

局地的な豪雨は予測しにくく、自治体の対応には限界がきているようです。都道府県は地滑りや土石流の恐れがある全国約52万箇所に対し「土砂災害危険箇所」を警戒区域や特別警戒区に指定し宅地開発の規制などができるようになっていきます。

多賀城市内においても同様警戒区域は多賀城小学校の東側の傾斜地を含めて10箇所指定されています。豪雨警報が発令をされた際には、十分警戒することが望まれます。

今回の「議会だより」は議員任期の満了の年であります。市民の皆様にはお読みいただき感謝申し上げます。

●広報特別委員会

(雨森修一)

委員長 米澤 まき子
副委員長 伏谷 修一
委員 戸津川 晴美
委員 江口 正夫
委員 阿部 幸一
委員 雨森 修一